



# La faux

-快胎聖母-

"Fate/GrandOrder"  
respect / book  
for adult only





# La faux

-快胎聖母-

発行元：STUDIO TIAMAT  
発行日：2019/12/31  
印刷所：共信印刷  
サークル連絡先：TANABE  
E-mail: [tanabe@studiotiamat.sakura.ne.jp](mailto:tanabe@studiotiamat.sakura.ne.jp)  
URL: <http://studio-tiamat.sblo.jp/>  
※無断閲覧・転載禁止

素晴らしき哉 <sup>すば</sup>カルデアっ!! <sup>かな</sup>

度重なる幕間劇が  
吾輩の魔力をつ  
想像力を際限なく  
掻き立てるっ

嗚呼っ  
今宵のペン先が  
奏でるは喜悲劇かっ  
はたまた悲喜劇かっ!?

ははははは

シエイクスピア先生  
今日も張り切って  
おられますね

原稿を散らかすのは  
あまり  
褒められませんが…

下手に  
触らん方が  
良いぞ?

この原稿自体が  
奴の宝具だからな…  
ろくな目に遭わん

やややっ!?

や…

わ







まあ…  
ココはどこ  
かしら…？

—っ  
ジャネット…？  
もしかしてあの娘…  
ここに居るの…？

きん

きん

……  
っ



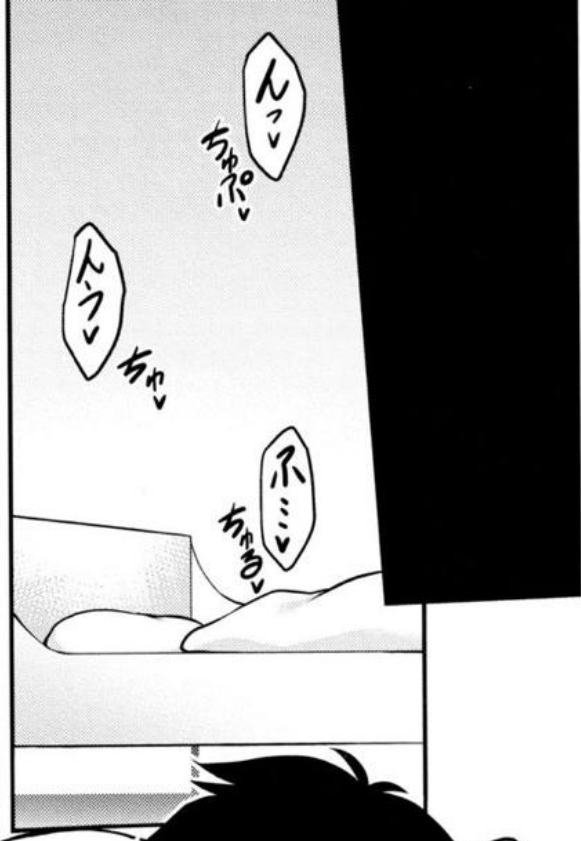
え—と…  
ご…ご婦人…？

こうしちゃ  
いられないわっ  
探さなきゃっ  
ジャネットっ！！  
お母さん  
今行くからねっ

たっ  
たっ

ご婦人っ！？





今日もクエスト  
お疲れ様です  
マスター…♡

頑張ったマスターに  
お姉ちゃんからの  
よしよしタイム  
です…♡

んっ♡  
ジャンヌ…♡





















そんなに吸っても…何も出ませんよ…?

ん…♡  
マスター  
弟君ったら…



こうしてる  
ところ…

あむ…ん…♡  
分かってる…  
けど…  
吸わずには  
いられないよ…



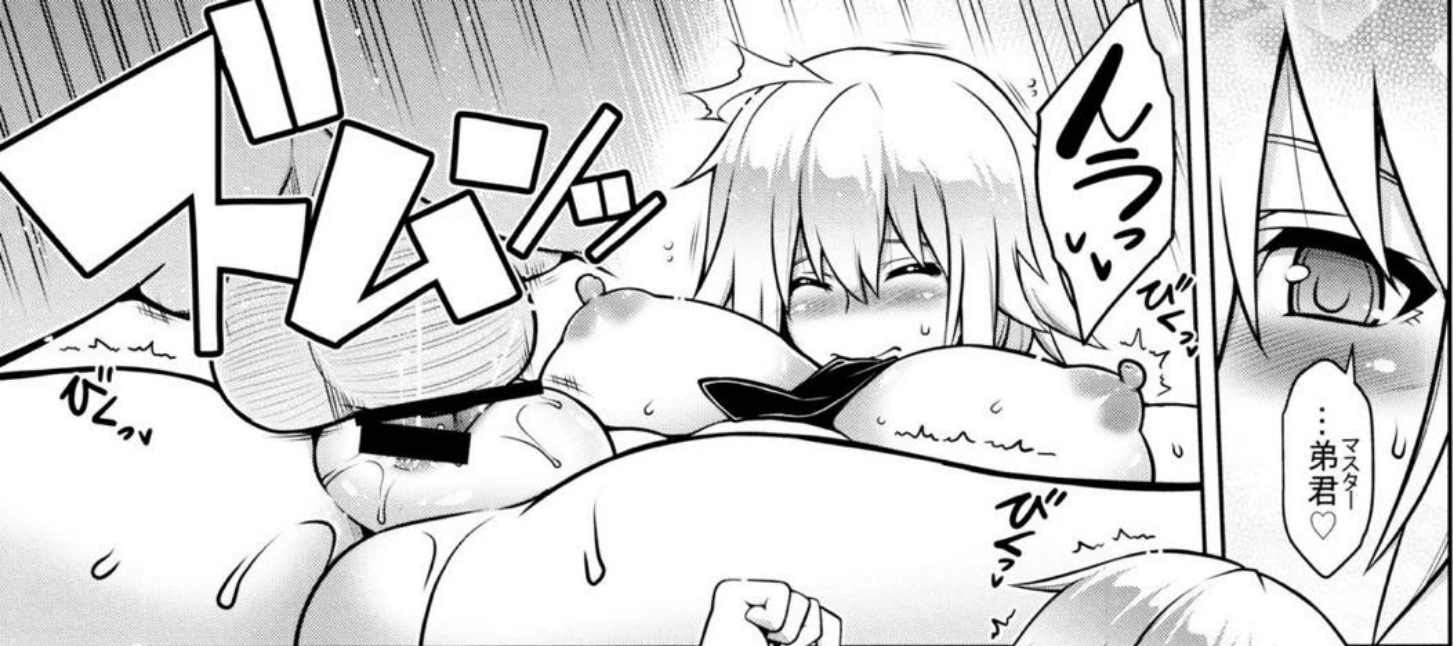
いつかそれも  
叶うかな…?

これから毎日  
ジャンヌのこくに  
射精し続けていけば…



ミルク  
母乳が出るんじゃ  
ないかって気さえ  
するんだ…♡

いつか…  
本当に…ん…







な…な…  
なんて事…

ああ…  
ジヤネット…

じやポっ

じやポっ

ふっ

んっ

ほんっ

ふっ



なんとなく感じた  
あの娘の気配を辿って  
来てみれば…ああ…

ジヤネット…  
男の子とまさか  
あんな事を…

きゅん

きゅん

きゅん

ぎゅ

ぎゅ

きゅん

きゅん

ぎゅ

ぎゅ

あ

あ

あ



駄目…  
いけないわ…

母親が  
娘の情事を  
覗くなんて…

でも…

プクッ



あんなに深々と  
突き立てられての「  
あの艶かしい腰振り…

あんな

あんな

もう何度も…  
身体を重ねてる  
のね…

あんな

あんな

あんな



目が離せない…

あんな

あんな

あんな

あんな

大衆に「聖女」と  
持て囃されてたあの娘が…  
あんなに恍惚とした  
雌の顔をするなんて…

あんな

あんな

あんな



ああ…  
そういえば…

最後に主人ど  
したのはいっ  
だつたかしら…

あんな



我が子の行為を  
前に年甲斐も無く  
濡らした膣を  
慰めてる…

主よ…  
お許し下さい…

あんな

この淫らな

母をどうか…♡

あんな

あんな

あんな

あんな

あんな

あんな

あんな











んぐ

んぐ

んぐ

マスター  
弟君…♡  
ああ…素敵  
です…♡

こんなにも  
求めてくれる  
なんて…♡

お姉ちゃんの  
オマ○コ…  
スゴく悦んできます…♡

イクの…  
止まりません…♡



俺もだよ...  
ジャンヌ...♡

うっっ

いつも  
このとろふわの  
マ〇コ肉で甘えさせて  
くれるから...

んっ

んっ

んっ

んっ  
んっ

んっ

いくら射精しても  
射精し足りないよっ♡

もっと...  
して良いんだよね  
ジャンヌ...!?

ほっ

弟を満足  
させるのは...

んっ

んっ

いつだって...  
お姉ちゃんの  
務めです...  
から...♡

ハイ...  
マスター  
弟君...♡

ほっ

あっ

あっ

あっ

あっ

ジャンヌっ♡

あっ

あっ

あっ

あっ



射精すよ…  
また射精すよ  
ジャンヌっ♡

ハイ…っ♡  
下さ…  
射精して下さい  
マスター  
弟君っ♡

このまま魔力たっぷりの  
熱々弟ザーメンを膣内に  
注ぎ込んで—

お姉ちゃんの子宮を  
暖めて下さいっ♡





このままじゃいけません  
二人の行為が終わるのを  
待つ訳でも











…なんか  
格好もそうだけど  
雰囲気  
変わってる？

この子…私を  
ジャネットと  
勘違いしてる…？

でも一目見れば  
年齢が違つ事  
くらい判る  
だろうし…



えと…その…

流石に戻るの  
早すぎでしょ…

どうしたの  
忘れ物？



わかったっ  
靈基を変えた  
んだねっ!?

え…  
靈…基…？

驚いたなあ  
まるでアルトリア  
みたいだっ

アルト…  
え…？



ん…



もっとよく  
顔見せて…

あ…あの…  
私は…



え…？



なんだか  
いつもより  
ドキドキする…♡

うん…  
こういうの  
大人の魅力って  
言うのかな…

え…?  
嘘…なに…

キス!?

私…なんで  
こんな子供に  
キスされて…?

あ…  
唇柔らかか…

まさか…本当に  
私をシヤネットと  
思い込んで…っ!?

舌…舌まで  
絡めてる…  
スゴイ…

ほんのり甘い  
唾液が舌を  
伝って…

駄目…  
こんなキス  
されたら…

さっきの  
火照りが…

リリイには  
申し訳ないけど…

俺…今…  
続きがしたい…

え…っ!?

!!

あ…

ん…

んも…

れろ

んんん

もい  
もい

きん

んんん





ま...  
待ってっ

あわ あわ  
私は違...

それに...  
ほら...  
ジャンヌだって  
もう俺を受け入れる  
準備が整ってるじゃ  
ないか...?

ゴメン...  
我慢出来ない  
んだ...

わざわざ  
こんな姿を  
見せられたら...

だ...駄目よ...  
いけないわ...

母親が...実娘の  
彼氏に抱かれる  
なんて...

いや...  
これ...は...

ふるっ

はっ

はっ

はっ

はっ

もうこのまま...  
挿入れちゃうね...

あ...っ

ふるっ

ぐわ  
ぐわ  
ぐわ

くんっ  
♡

挿入れられた…  
迎え入れて  
しまった…

主人以外の…  
それも親子ほど  
歳の離れた子供の  
肉棒を…

ああ…  
なんて罪深い…

ふわ…  
さっきより熱くて  
モッチリだ…♡

それにさっきまで  
娘にあんなに  
射精してたのにまだ  
こんなに元気…♡

主人とは全然  
違う感触…

若いって  
スゴイ…♡

こっちも  
見せて…?

え？  
あ…っ







ふわあ…  
ふわ…

すごい  
迫力だ…♡

うう…  
見ないで…

こんな  
オバサンの  
だらしない  
身体なんて…

ぐわ…



ハハ…♡

このおっぱいの  
ボリュームも  
堪らない…♡



この肉感…  
スゴく興奮  
するよ…♡

突くたびに  
柔肉がタポタポ  
波打ってる…♡

ふわ…

ぽぽ…

ぽぽ…

ぽぽ…





















えっ!?

ぽん

マスター  
弟君つちよつと  
手こずりましたが  
ただいま帰りましたっ♡

ついでに霊基も  
変えたので  
お姉ちゃん指数  
増し増しでー



かあ……っ!?



母……さん……?

……か……





結論から  
言おう

このご婦人は  
サーヴァントに  
なっている

真名は  
ジャンヌ・ダルク

だがクラスは  
「偽英霊(フェイカー)」  
と思われる



広い認知は得られないが  
「英雄の肉親」というのは  
それだけで英霊化の  
可能性を少なからず持つ

加えてどうも彼女は  
聖女の記憶から何らかの  
方法で抽出された記録が  
具現化したものらしく  
所謂「分霊」に近い

そこにマスター自身の  
強力にして誤った認識と  
魔力接触が経路を繋げ  
聖女の霊基として定着  
させてしまったのだろう



でたためな過程において  
時としてこう言った  
クラスを顕現させて  
しまうそうだが――

私個人としては  
実に因縁を  
感じるな……

うう……  
勘違いとは  
言え……俺……  
なんて事を……

ああ  
ごめん……  
ジャンヌ……  
ごめんよお……

気に病まなくて  
大丈夫よ……  
マスター……

あの娘ならちゃんと  
事情を話せば  
許してくれるはず  
だから……ね？



そういえば  
ジャンヌは  
何処に？

暴発した宝具を  
放置して何を  
してるのです？

シエイクスピア？

今回の原因に  
心当たりがあると  
足早に書庫に  
向かったよ